

クラブ活動報告

ふるさと海南まつりに出店 「収益金をポリオ撲滅に寄付」

海南東ロータリークラブ

海南東ロータリークラブ(会長 寺下 卓)は、お盆の8月13日(火)、「第27回ふるさと海南まつり」に出店。収益金をロータリー財団のポリオ(骨髄性小児麻痺)撲滅資金に寄付します。

ふるさと海南まつりは、市民の多くの参加により、お盆でふるさとに帰省する家族を温かく迎え、人と人との交流と憩いのまつりとして、毎年開催されている海南市の夏の最大のおまつり。広く市民の方にロータリーを知ってもらい公共イメージの向上とポリオ撲滅をアピールすることを目的に「ロータリーデー」として、今回、初めて出店しました。

商品は、今、流行のタピオカドリンク。このほかにビールやソフトドリンクなどを販売。台風の影響も心配しましたが、当日は快晴。大盛況、大繁盛で終えることができました。

振り返れば、企画段階から沢山の意見や提案があり、理事会での試飲会をはじめ、特に販売メニューなどは、見事に的中！完売御礼です。皆の意見や提案が、いかに重要かを痛感しました。みんなで知恵やアイディアを出し合い、準備し、助け合い、一緒に汗をかくことで、多くの成果が得られたと思います。売上金は、合計で157,200円となりました。タピオカドリンク(価格300円)は完売の約350杯。その他のドリンクで210杯、計560杯が売れました。仕入、経費を差し引いた収益金は、50,264円となり、ポリオ撲滅の資金に寄付します。

特に感じたことは、スタッフ一同、業種は違えども、さすがロータリアン！ベテランの職業人であり、接客や販売、運営では素晴らしいものがありました。職業奉仕の賜物です。また、当日直接、関わった人だけでなく、多くのメンバーがPR活動、間接的な協力や応援、激励があってこそその成功だと思います。結果、多くの市民の方にロータリーをアピールし、知ってもらえることができました。ご来店の皆さん、本当に有難うございました。

